

# 大阪歯科大学 兵庫県同窓会報

昭和61年8月1日  
No. 41

発行所 大阪歯科大学兵庫県同窓会  
神戸市中央区山本通5丁目7-18  
電話 (078) 351-4181  
編集発行人 中野 俊次



## 会長就任のあいさつ

大阪歯科大学兵庫県同窓会長

村井 俊郎

6月29日に開催されました大阪歯科大学兵庫県同窓会臨時総会におきまして会長に選出されました。身に余る光栄と感激致しております。

歴代会長はじめ、役員の方々と会員の皆様方のご努力のお陰で、兵庫県同窓会は団結の強い良識あるまとまりの良い組織として、母校からも他府県からも大きな評価を得ています。本会は同窓会本部と密接な連絡を保ち、母校の発展を助け、会員の福祉と相互の親睦を計りながら、歯学の研修につとめることを目的としています。

私はこの目標に向かってその成果が実るように努力をする覚悟です。

会員の先生方のご支援とご協力を切にお願い致しましてごあいさつとします。

### ＝もくじ＝

会長就任のあいさつ	大阪歯科大学兵庫県同窓会長 村井 俊郎	1
大歯大兵庫県同窓会臨時総会		2
副会長決まる		2
合同慰霊祭のお知らせ		2
昭和61年度大歯大兵庫県同窓会総会		3
大歯大兵庫県同窓会役員会		7
第32回大歯大兵庫県同窓会会員大会のご案内		7
大阪歯科大学同窓会本部役員名（兵庫県関係分）		8

## 大歯大兵庫県同窓会臨時総会

## 兵庫県同窓会長に村井先生を選出

総会は定刻、志築専務の司会によって始まり、まず村井副会長が開会のことばを述べた後、座長に塩見副会長を選出。議事録署名人に、飯田浩司(中央)、岩田益司(姫路)の両氏を指名して、松本会長代行の挨拶にうつった。

## 〔松本会長代行挨拶要旨〕

「今日は竹谷三省先生のお祝いがあると共に浜田幸豊先生の御葬儀と慶弔の重なった一日である。今日の臨時総会の案件は5月18日の役員会、総会で決議いただいた会長選挙についてである。昨年の日航機事故より1年、会長代行として皆様のご協力を厚くお礼申し上げます。会長選出については、同窓会が持っている趣旨から考えて、会長には村井兵庫会長が最適任と思っている。」

報告にひきつづき議事に入り、第1号議案会長選任に関する件が上提され、志築専務より、松本会長代行のご発言にあるように、代行の意志をくんで村井兵庫会長のご指名をお願いしたいとの提案説明があり、採決に入り全員賛成の拍手で、大阪歯科大学兵庫県同窓会会長は村井俊郎先生に決定した。

つづいて村井新会長より「本日臨時総会に於

いて伝統ある大歯大兵庫県同窓会会長にご推挙いただき感謝している。母校の発展と、同窓会の親睦に寄与するように努力していきたい。皆様のご協力をお願いする。」との挨拶があった。

協議としては、9月20日(土)貴和荘で催される第32回会員大会の準備の進行状況の説明と参加の要請があった後、志築専務より昨年前田光俊副会長を失い、今回村井先生が会長にいられたので、副会長2名の欠員を生じた。会則には副会長5名となっているのでこの欠員の補充については村井新会長に一任したいとの発言があり全員賛成で決定した。

最後に渡部副会長の「第32回会員大会には全力を挙げてご支援いただきたい。」との閉会のことばで終了した。

## 副会長に伊藤、長濱両氏

大歯大兵庫県同窓会会則第4章役員の項第5条、同第8条に基づき、下記の2氏が兵庫同窓会副会長に村井大歯大兵庫県同窓会長より指名された。

伊藤 彰彦氏(長田区) 専29  
長濱 禎昭氏(西宮) 大1

## 合同慰霊祭のお知らせ

昨年8月の日航機事故により、大歯大兵庫県同窓会前会長鹿嶋弘、同前副会長前田光俊、同前但馬分会会長河原道夫の3先生が逝去されましたから1年が参ります。つきましては、右記により1周忌の合同慰霊祭を営みたいと存じますので、ご参列の上ご献花を賜りますようご案内申し上げます。

日時 昭和61年8月9日(土曜日)  
午前10時30分~11時30分  
場所 西極楽寺  
神戸市須磨区堀池町1-1  
TEL 731-0497  
山陽電鉄「東須磨駅」下車南出口より  
東須磨小学校東側(徒歩2分)

世話人代表 奥野半蔵  
村井俊郎

## 61年度大歯大兵庫県同窓会総会

## 61年度予算など審議

## 12人の学位受領者を表彰

昭和61年度第1回大阪歯科大学兵庫県同窓会総会は、5月18日(日)午後3時30分より兵庫会館5階講堂で開かれ、昭和60年度決算ならびに昭和61年度予算など3議案を原案どおり満場一致で可決したほか、第32回会員大会を西宮分会の当番で、今秋、貴和荘で開催することなどを決めた。



あいさつする松本会長代行

総会は志築専務の司会により、村井副会長の開会のことは、座長に塩見副会長が選出され、議事録署名人に、原勝弘(姫路市)、小坂修(灘区)の両氏を指名したのち、鹿嶋弘前同窓会長はじめ19人の物故会員の霊に黙祷した。

## 〔物故会員〕

氏名	地区	卒回	年齢	死亡年月日
田中義一郎	津名郡	専26	62歳	60.4.20
西島 郁二	西宮市	専 6	84歳	60.4.26
古田 美勝	東灘区	専28	59歳	60.5.11
清岡 健二	須磨区	医	91歳	60.5.12
波多野俊二	東灘区	専 4	86歳	60.5.13
中筋 佐一	三木市 美嚢郡	専 5	83歳	60.5.27
山脇 義祐	播 磨	専19	69歳	60.6.24
上仲 卓	三田市	専29	59歳	60.7.20
鹿嶋 弘	灘 区	専25	65歳	60.8.12
前田 光俊	長田区	専29	58歳	60.8.12
河原 道夫	北 但	専24	64歳	60.8.12
小北 博文	播 磨	専16	70歳	60.8.19
美田 隆一	〃	専 5	83歳	60.9.5
松本鴻之介	三田市	専30	56歳	60.9.27
室井 捨雄	姫路市	専10	80歳	60.10.1
平野 恒熙	〃	専 6	80歳	60.10.2
内田 松蔵	〃	専 7	82歳	60.10.31

草加 一之 小野市 専9 82歳 60.11.14  
加東郡  
矢追 秀実 川西市 専8 79歳 60.11.23

このあと、松本会長代行が「昨年、ご承知のとおり日航機事故の大惨事により、大歯大兵庫県同窓会もその渦中に入ったわけである。まことに残念ではあるが、残念がってばかりはいられない。残ったわれわれは、同窓会のためにどのような対応をしていかなければならないか、副会長が集まって対策を協議した結果、会長代行を立て、会務の執行を妨げてはならないということがまず第一であった。不肖わたしが代行に選ばれ、その後、大過なく過ごし得ましたのは、先生方の愛会精神とご友情、ご理解、そしてご協力の賜物であり、心から厚くお礼申し上げます。歯科界はまことに困難な局面を迎えており、どのように対応するかは難しい問題ではあるが、同窓生が団結することが、まず必須条件である。また、同窓会が所属する歯科医師会が発展するために、どのようなことをするかが、同窓会の欠くべからざる使命であり、目的であると思う。われわれの同窓生である村井兵衛会長が、この混乱している歯科界を打開すべく頑張っておられる。村井会長の手腕をより発展させるためにも、われわれ同窓会は頑張らなければ

ばならない。」とあいさつした。

つづいて、12人の学位受領者に対し松本会長代行より、表彰状と記念品が贈られ、学位受領者を代表して前田孝俊先生（須磨区）より「これを契機に生涯研修に励みたい。」との謝辞があった。

なお、学位受領者は下記のとおり。

〔学位受領者〕

氏名	卒回	地区名	受領日
原 周 作	大11	氷上郡	57.12.16
三 瀬 博 司	大22	尼崎市	60.6.12
坂 口 喜史夫	大5	垂水区	ク
前 田 孝 俊	大5	須磨区	ク
津 島 哲 也	大25	兵庫区	ク
越 村 公 義	大23	垂水区	ク
木 下 昌 廣	大26	尼崎市	60.9.18
高 山 泰 幸	大24	播 磨	ク
柴 弘 毅	大19	東灘区	ク
幸 田 秀 樹	大28	須磨区	61.3.12
伊 賀 成 知	大21	尼崎市	ク
安 藝 一 成	大30	中央区	61.3.22

〔報告〕

(1) 会務報告 志築専務理事  
 昨年の日航機遭難事故により、副会長会議（60年9月10日開催）で、大歯大兵庫県同窓会会則第11条第2項に基づき、松本清会長代行を決定した。

また、事態収拾、合同葬などで60年度学会開催をやむなく中止したため、各分会に学術補助金を交付した。

会員名簿の編纂については、昨年12月17日に完成、会員に配付済である。なお、会員数は3月末日で1,485名である。

(2) 会計報告 溝井常任理事

(3) 本部報告

4月に第11次奥野執行部が発足した。法人、評議員会の役員すべてが任期満了となり改選された。（本部役員の詳細は別紙に掲載）

なお、全国会員大会については時局がらみで問題になったが、4年に1回の開催となり、今回は京都府が当番県である。

〔議事〕

第1号議案 昭和60年度収入支出決算の承認を求めめる件（別項参照）

溝井常任理事の提案説明のあと、湊監事が監査報告をして審議に入り、全員挙手で可決した。

第2号議案 昭和61年度事業計画並びに昭和61

年度収入支出予算に関する件（別項参照）  
 事業計画案を志築専務理事、予算案を溝井常任理事より提案説明。全員賛成して可決した。

昭和61年度事業計画書

1. 会員の学術研修に関する事項
2. 会員の福祉共済に関する事項
3. 第32回大歯大兵庫県同窓会会員大会の開催
4. 慶弔に関する事項
5. 会報の発行
6. 各歯科大学同窓会・校友会との親睦に関する事項
7. 渉外に関する事項
8. その他目的達成のために必要な事項

第3号議案 会費の賦課徴収方法に関する件

本部会費は年1回、兵庫県同窓会費は年2回に分けて基金より徴収したいと溝井常任理事が提案、全員賛成で可決した。

〔協議〕

① 第32回会員大会について

田中西宮分会長が病気で加療中のため、長濱常任理事より「本年度の会員大会は、9月20日（土）に貴和荘で開催、セレモニーは新装の健康ホールで、祝宴は健康広場で行いたい。なお詳細については、貴和荘関係の先生方と相談して決めたい」との説明があって、これを了承した。

② その他

会長代行に関する件で、「本日の総会で会長選出をすべきである」との意見が出されたが、松本会長代行より「総会通知で会長選出の件にはふれておらず、近い将来に手順を踏んですっきりした形で決定したい」との発言があり、結局、会長選出は手順を踏んで慎重に行うべきものであり、なんらかの線が出れば、追って臨時総会を開きたいとの執行部の意向を了承した。

〔日歯報告〕

大浦日歯常務が最近の日歯情勢とくに注目されている委託技工科、特定療養費問題について日歯の見解、対応策について詳細に報告した。

ついで磯島日歯政連副会長が日歯政連の近況を報告。日歯政連と本会は背中合わせに密接しており、会員の権利の擁護のために、政府と会員の大きなパイプをつくるのが日歯政連の使命だと強調した。

最後に渡部副会長の閉会のことばで全日程を終えた。

## 昭和60年度大阪歯科大学兵庫県同窓会収入支出決算書

収 入 額 18,890,804円  
 支 出 額 17,949,782円  
 差 引 剰 余 金 941,022円

## 収入の部

科 目	昭和60年度 決 算 額	昭和60年度 予 算 額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 会 費	16,996,000	16,920,000	76,000		
第1項 会 費	16,996,000	16,920,000	76,000		
第二款 雑 収 入	1,548,540	1,481,000	67,540		
第1項 雑 入	44,540	70,000		25,460	預金利子
第2項 寄 付 金	0	1,000		1,000	
第3項 本 部 手 数 料	1,504,000	1,410,000	94,000		
第三款 繰 越 金	346,264	300,000	46,264		
第1項 繰 越 金	346,264	300,000	46,264		
合 計	18,890,804	18,701,000	189,804		

## 支出の部

科 目	昭和60年度 決 算 額	昭和60年度 予 算 額	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 事 務 費	6,573,917	6,000,000	573,917		
第1項 事 務 費	2,925,000	2,700,000	225,000		
第2項 旅 費	1,679,010	1,400,000	279,010		
第3項 通 信 印 刷 費	1,504,260	1,500,000	4,260		名簿印刷
第4項 消 耗 品 費	287,517	200,000	87,517		事務用品
第5項 雑 費	178,130	200,000		21,870	
第二款 会 議 費	2,627,691	3,500,000		872,309	
第1項 会 議 費	2,627,691	3,500,000		872,309	
第三款 事 業 費	8,748,174	8,540,000	208,174		
第1項 学 術 費	640,000	640,000			
第2項 広 報 宣 伝 費	281,740	200,000	81,740		会報発行
第3項 福 祉 厚 生 費	2,404,493	3,000,000		595,507	
第4項 表 彰 慶 弔 費	1,451,600	700,000	751,600		
第5項 諸 見 舞 金	820,000	1,000,000		180,000	傷病見舞金41名
第6項 渉 外 費	3,150,341	3,000,000	150,341		
第四款 予 備 費	0	661,000		661,000	
第1項 予 備 費	0	661,000		661,000	
合 計	17,949,782	18,701,000		751,218	



## 昭和61年度大阪歯科大学兵庫県同窓会収入支出予算書

収 入 額 19,602,022円

支 出 額 19,602,022円

## 収入の部

科 目	本年度予算	前年度予算	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 会 費	17,160,000	16,920,000	240,000		月1,000円×12ヵ月 ×1,430名
第1項 会 費	17,160,000	16,920,000	240,000		
第二款 雑 収 入	1,501,000	1,481,000	20,000		
第1項 雑 入	70,000	70,000			預金利子
第2項 寄 付 金	1,000	1,000			
第3項 本部手数料	1,430,000	1,410,000	20,000		10,000円×1,430名 ×10%
第三款 繰 越 金	941,022	300,000	641,022		
第1項 繰 越 金	941,022	300,000	641,022		
合 計	19,602,022	18,701,000	901,022		

## 支出の部

科 目	本年度予算	前年度予算	比 較		摘 要
			増	減	
第一款 事 務 費	5,900,000	6,000,000		100,000	
第1項 事 務 費	3,000,000	2,700,000	300,000		
第2項 旅 費	1,600,000	1,400,000	200,000		
第3項 通信印刷費	800,000	1,500,000		700,000	
第4項 消耗品費	300,000	200,000	100,000		事務用品
第5項 雑 費	200,000	200,000			
第二款 会 議 費	3,700,000	3,500,000	200,000		
第1項 会 議 費	3,700,000	3,500,000	200,000		
第三款 事 業 費	9,120,000	8,540,000	580,000		
第1項 学 術 費	640,000	640,000			
第2項 広報宣伝費	200,000	200,000			会報発行
第3項 福祉厚生費	3,500,000	3,000,000	500,000		
第4項 表彰慶弔費	780,000	700,000	80,000		
第5項 諸見舞金	1,000,000	1,000,000			@20,000×50名
第6項 渉外費	3,000,000	3,000,000			
第四款 予 備 費	882,022	661,000	221,022		
第1項 予 備 費	882,022	661,000	221,022		
合 計	19,602,022	18,701,000	901,022		

自然増は予備費へ繰入れ

## 大歯大兵庫県同窓会役員会

昭和61年5月18日（日）

61年度初の大阪歯科大学兵庫県同窓会役員会が、総会に先立ち5月18日（日）午後3時から兵衛会館5階ホールで開かれた。

志築専務の司会、村井副会長の開会のことば、座長に塩見副会長を選出したのち、議事録署名人に飯田浩司（中央区）、鯉田英昭（神崎郡）の両常任理事が座長より指名された。

まず、松本会長代行が「後刻開催の総会に提議する60年度決算、61年度予算等の案件を、ひとまず役員会で審議ねがいたい。どうか慎重にご審議賜りますことをお願いしてご挨拶にえささせていただきます」とのあいさつがあった。

ついて協議では、①昭和61年度第1回総会について ②第32回会員大会について ③その他——などを審議した。

会員大会については、本年度の当番分会である西宮分会の田中分会長が病氣加療中のため、代わって長濱常任理事が、今秋9月20（土）、貴和荘で開催したい旨の説明があり、全員これを了承した。

そのほか、会長代行問題で「いつまでも会長代行では不自然である」などの意見が出されたが、結局、この問題については、後刻の総会で改めて協議することになり、渡部副会長の閉会のことばで日程を終えた。

### 大歯大兵庫県同窓会第32回会員大会ご案内

昭和61年度第32回会員大会は、新しく出来た貴和荘健康ホールを会場とし、西宮分会のお世話により下記の通り開催することになりました。

新卒新入会員歓迎会をも合わせて盛大に催したいと存じますので、万障お繰り合わせの上、ご家族共々多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 9月20日（土）午後2時 《時間厳守》雨天決行  
受付 午後1時より
- 2 場 所 【貴和荘】赤穂市尾崎字向山2470 TEL (07914) 8-7975・8092  
会員大会式典 健康ホール  
懇親会 健康広場
- 3 参加会費 会 員 6,000円  
家 族 6,000円
- 4 払込方法 ☆ 社会保険診療報酬から払い込まれる方は9月受け取り分から差し引かせていただきます。  
☆ 現金で払い込まれる方は8月31日までに兵衛会館内 大歯大兵庫県同窓会宛納入して下さい。
- 5 申込期間 8月31日必着
- 6 大会日程 午後1時 受付  
午後2時 会員大会  
午後3時30分 懇親会
- 7 送 迎 貸し切り運行  
(往) 相生駅北バスターミナルより 発車時刻 (1) 12:40 (2) 13:10  
(復) 貴和荘前発車時刻 18:00

大阪歯科大学同窓会（本部）役員 兵庫県関係分

(昭和61・62年度)

会 長	奥 野 半 蔵	専 6	尼崎市
副 会 長	松 本 清	専24	尼崎市
〃	村 井 俊 郎	専25	中央区
専 務 理 事	渡 部 潔	専32	北 区
常務理事(庶務)	宮 井 鍾 三 朗	専26	垂水区
〃 (編集)	志 築 照 和	専28	尼崎市
〃 (庶務)	小 林 勝	専32	尼崎市
〃 (庶務)	橋 本 猛 伸	大12	兵庫区
〃 (編集)	井 堂 孝 純	大13	中央区

庶務部

理事	糸田川 雄 三	大11	尼崎市
〃	高 田 邦 彦	大13	姫路市
〃	中 井 洋	大14	尼崎市
〃	和 手 甚 京	大18	西宮市
〃	浅 原 重 利	大20	播 磨

理事 久保田 温 大21 灘 区

福祉部

理事	内 海 利 正	専24	中央区
〃	明 石 貴 雄	大12	芦屋市
〃	三 木 英 幸	大13	西宮市

会計部

理事	中 川 秀 夫	専16	西宮市
〃	岩 間 宏	専17	灘 区
〃	津 谷 功	大12	伊丹市

編集部

理事	川 村 幸 雄	大 3	西宮市
〃	岡 田 利 雄	大 4	尼崎市
〃	天 方 孝 彦	大 4	尼崎市
〃	水 田 吉 彦	大10	垂水区
〃	山 口 省 三	大13	西宮市
〃	井 芹 令 雄	大17	垂水区

組織部

理事	磯 島 吉之祐	専20	中央区
〃	笠 原 義 人	専25	灘 区
〃	河 合 範 夫	専26	須磨区
〃	前 野 康 彦	専32	伊丹市
〃	高 橋 仁 志	大23	播 磨

渉外部

理事	大 浦 波 夫	専18	兵庫区
〃	岡 田 一 三	専20	中央区
〃	津 島 大 麓	専20	兵庫区
〃	塩 見 洋 三	専24	姫路市
〃	中 塚 裕	専32	長田区

学術部

理事	鯉 田 英 昭	専32	神崎郡
〃	久 保 龍 三	大 5	尼崎市
〃	住 谷 道 夫	大15	灘 区
〃	小 林 徹	大18	垂水区
〃	小 林 久 夫	大18	播 磨

相談役

阿 部 勉 専 5 西宮市